伝統が育む

知性と感性

栃木県立栃木女子高等学校

令和6年度（2024）

学校案内

沿　革

集え　古き良き伝統のもとへ

- ■明治34年4月1日　下都賀郡立栃木高等女学校(甲種)として創立
- ■大正8年8月26日　栃木県栃木高等女学校と改称
- ■大正12年4月1日　栃木県立栃木高等女学校と改称
- ■昭和22年4月1日　栃木県立栃木高等女学校併設中学を併設
- ■昭和23年4月1日　学制改革により栃木女子高等学校と改称
- ■昭和25年4月1日　栃木市立高等学校を栃木女子高等学校に統合
- ■昭和26年4月1日　栃木県立栃木女子高等学校と改称
- ■昭和50年4月1日　家政科を普通科に転科
- ■平成13年11月9日　創立100周年記念式典
- ■平成23年10月7日　創立110周年記念式典
- ■令和３年 10月8日　創立120周年記念式典

本校の卒業生は36,367名におよび、各方面で活躍しています。現在は、各学年6クラス、全校で18クラス、713名の生徒が在籍し、学校生活を送っています。

学校教育目標

毅然として心優しい女性の育成を目指す。

一　心身ともに健全な女性を育成する。

二　豊かな情操と鋭敏な道徳心を備えた女性を育成する。

三　高い知性と広い教養を身につけた女性を育成する。

四　自主自律の精神に富んだ女性を育成する。

五　国家･社会に対する正しい理解と愛情を持ち、進んで人類社会に貢献することのできる女性を育成する。

あ い さ つ

校長 小島　雄一

本校は、明治34(1901)年、下都賀郡立栃木高等女学校として創立されて以来、123年の歴史を誇る県内屈指の伝統校です。明治･大正･昭和･平成そして令和と、日本の近現代史と共に幾度の変遷を重ねながら、「心身共に健全な女性を育成する」という創立以来の教育方針を貫き、県下有数の女子進学校の地位を確立してきました。現在は、「毅然として心優しい女性の育成」を教育目標に掲げ、生徒一人一人と丁寧に向き合い、個性、資質･能力の向上を図る教育活動を展開し、広く社会に貢献できる有為な人材の育成に努めております。国の内外を問わず様々な分野で活躍している諸先輩、シンボルツリー「ユリノキ」に見守られる緑豊かなキャンパス、充実した環境のもと、生徒たちは、学習をはじめ学校行事や部活動等にも主体的に取り組み、互いに切磋琢磨しながら自己実現に向け高校生活を謳歌しています。栃女生のシンボル、吉屋信子の文学碑「秋灯机の上の幾山河」は栃女生(後輩たち)の学びを常に励まし続けています。

教育課程

学べ　すばらしい仲間たちの中で

令和6年度入学生の教育課程

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35
1年		国語				5	地歴	2	数学					6	理科			4	保体		4	芸術	2		英語					6	家庭	2	情報	2	LHR 1	総探 1
2年	文　型	国語				7			地歴・公民					8	数学			6	理科	2	保体	3	芸術	1	英語					6					LHR 1	総探 1
	理　型	国語				5	地歴・公民	5			数学			6	理科					8			保体	3	英語					6					LHR 1	総探 1
3年	文Ⅰ型	国語				7			地歴・公民					8	保体	2	英語							9	芸術	2	国語or数学	3	数学 or 家庭	2					LHR 1	総探 1
	文Ⅱ型	国語				6			地歴・公民					9	数学				5	理科		4	保体	2	英語					7					LHR 1	総探 1
	理　型	国語				5	地歴･公民	3			数学			7	理科									10	保体	2	英語				6				LHR 1	総探 1

本校では第2学年から類型別による学習を行っており、文型・理型に分かれて学習します。
さらに第3学年では、３類型に分かれます。
文Ⅰ型－私立文系大学受験を視野に、英・国・地歴を重点的に学習します。
文Ⅱ型－国公立文系大学受験を視野に、英・数・国・地歴・公民・理をまんべんなく学習した上で文系科目をさらに深く学習します。
理型－理系大学受験を視野に、英・数・国・地歴・公民・理をまんべんなく学習した上で理系科目をさらに深く学習します。

学校行事

輝け　たくさんの思い出とともに

4月
入学式

創立記念
新入生歓迎遠足

5月
生徒総会
校内スポーツ大会

6月
芸術鑑賞会

7月
合唱コンクール

8月
栃女祭

9月

10月

11月
太平山耐久レース

修学旅行
(2年生･広島･関西方面)

12月

1月

2月

3月
卒業式

芸術発表会
･音楽･美術
･書道･手芸

Voice

成長できる場所

生徒会長
3年
[redacted]

栃女は創立120年を超える伝統校でありながら、女子校ならではの明るく開放的な雰囲気を持ち合わせた高校です。栃女には、充実した授業や常時開放された自習室、先生方の手厚いサポートがあり、学びに本気になれる環境が揃っています。生徒は勉強に対して努力を惜しまず、進路を見据え毎日の学習に励んでいます。また、部活動においては全国大会出場経験のある部もあるほどで、生徒の取り組みの真剣さは圧倒的です。勉強でも部活でも物事に一生懸命に努力できる点は栃女生の素晴らしい部分です。そんな真剣な面を持つ一方、栃女生は楽しむことにも全力です。行事の際には学校中が生徒の笑顔でいっぱいになり、皆が全力で青春を謳歌しています。私は栃女に入学して3年目になりますが、栃女生は「自立しつつ周りとのつながり」を大切にできる」素敵な人が多いように感じます。まさに学校目標の「毅然として心優しい女性」のように、皆が自分自身の夢や目標に向かって本気で努力し、そして常に周りの人への思いやりを持っています。そんな素晴らしい友人に囲まれ、温かな先生方のサポートを受けながら日々を全力で過ごす栃女での3年間は、最高の高校生活となるでしょう。

夢を実現できる場所

3年
[redacted]

私は栃女で、入学前には想像もしていなかった素晴らしい経験をすることができました。
栃女には志の高い仲間が多いため、ともに切磋琢磨しながら勉強に取り組むことができます。また誰とでも素直に話せる雰囲気で、すぐに友達を作ることができます。先生方は、質問の答えだけではなく、苦手な分野を一緒に分析し克服できるよう親身に考えてくれるうえ、大学についての情報を様々教えて下さいます。難関校に合格するための講座も放課後開講しており、自分の本当にしたいことを目指せる環境が整っています。また、私は宇都宮大学で開催しているIP-Uや、栃木高校のSSH、部活の里山観察会などに参加してきました。そして大学の授業を実際に受講したり大学の先生方と実際にお話ししたりして科学に関する理解を深めることができました。また、研究時の着眼点や現状の課題なども教えていただき、他校の同じ興味関心を持つ仲間と議論しあうことで新しい刺激を受けました。このように、栃女では校外で行っているイベントにも、参加しやすく、様々な知見を深め自分の興味を見つけやすいです。

「幸福」

2年
[redacted]

栃女のシンボルツリーであるユリノキには、「幸福」という花言葉があります。
私にとっての幸福は、今まさにこの栃女で学びを深め、信頼できる仲間と共に笑いあえる日々が送れていることです。
栃女生のモットーは「勉強＋α」。進学校である栃女では、大学受験を見据えた授業をはじめ、将来の進路選択につながるような環境が整っています。授業の進度が速いため、予習→授業→復習のサイクルで自習の習慣を定着させることが大切です。
そんな勉強中心の生活の中でも、栃女生は自分たちで楽しみを見出し、女子校特有の空気感でのびのびと学校生活を送っています。異性がいない環境は、より自分らしさを表現できたり、性別による役割の壁がなく、どんなことにも積極的にチャレンジできたりするのが魅力の一つだと感じています。
また、私は部活動や生徒会活動に参加し、忙しい中でも仲間と協働して主体的に取り組むことで充実した日々を送っています。
そんな魅力あふれる栃女が私は本当に大好きです。今しか味わえない「幸福」を胸に、一日一日を大切に過ごしています。

自分への挑戦

3年
[redacted]

栃女は自分がやりたいことを実現できる学校です。私は英語部で英語ディベートに取り組みました。初めは分からないことばかりでしたが、協力的な部員と練習に励んだおかげで英語力や論理的思考力を養うことができ全国大会初出場を果たしました。レベルの高い学校との試合は、新たな考え方を得ることができる貴重な経験であるとともに自分の成長を実感できました。大舞台であきらめずに仲間を信じて共に頑張った私の最高の思い出です。また、栃女には特別活動に取り組む志の高い仲間がたくさんいます。私は栃木市で活動する高校生団体で、地元の方々との繋がりを作るきっかけを得ました。この団体の中で主体的に行動して仲間と作った企画が実現した時の達成感は格別でした。忙しい毎日でも勉強に不安を感じずに好きなことに打ち込むことができたのは、先生方の多方面からの手厚いサポートのおかげです。栃女に入学してから自分を成長させるため、多くのことに挑戦してきましたが、素晴らしい環境の中で充実した毎日を送っています。

興味、才能を活かす場所

3年
[redacted]

栃女の良いところは挙げきれませんが、私が特に素晴らしいと感じている二つをご紹介します。一つは、部活動での経験です。栃女にはたくさんの素晴らしい部活動があります。私が所属するコーラス部では、音楽に情熱を持つ部員たちと共に音楽を楽しみながら一生懸命練習し、県、関東、全国と出場することができました。この体験は、顧問の先生方、そして部員との強い絆あってこそで、私を人として成長させてくれたものだと感じています。もう一つは、学力面の成績向上です。私は先生方のサポートのおかげで少しずつ成績を上げることができています。授業や予習で分からないことがあれば、先生方に質問をし、自分でも理解しようと努力しました。先生方も質問に親身になって答えてくださるので、安心して学習に取り組むことができています。教科書の内容だけでなく、その先のことも教えてくださる先生方の熱意が伝わってきて、栃女の学習に臨む雰囲気が私はとても大好きです。このように、栃女では部活動や学習面など、他にも成長できる機会がたくさんあります。

部活動と勉学を両立できる栃女

3年
[redacted]

栃女は、部活動と勉強のどちらにも全力を注ぐことのできる環境が整っています。真摯に生徒と向き合って伴走してくださる先生方や、お互いに刺激し合い、高め合い、励まし合える友人たちに支えられて、高校生活を過ごす中での辛苦や苦悩を、乗り越えて進むことができます。部活動では、個性豊かな友人たちと一つの曲を紡ぎ出し、磨き上げていく楽しさを、勉強では、友人と共に切磋琢磨し自分自身が成長していく喜びを味わい、温かな青春を心の底から謳歌することができていると感じます。また、部活動での友人やかけがえのない経験、思い出が、勉強に対するモチベーションにもつながり、部活動と勉強の良いサイクルが成り立っています。栃女での日々は、より良い人生を送るために大切なことを多く学ぶことができる、豊かで充実した青春です。個性に溢れた友人たちとの交流は、私の視野を広げ、多角的な視点と感動を与えてくれます。栃女で彼女たちから学んだことは、これから人生を切り拓いていく上で、大きな財産となるでしょう。

生徒の声

- クラスの仲が良くて、先生方も手厚く指導してくれるため過ごしやすいです。
- とても授業のスピードが速く、勉強量も多いので学力の高い学校です。
- 自分の将来をしっかりと考えて、こうなりたいという気持ちがあれば3年間をより有意義なものにできると思います。
- 友達同士で高めあえる感じが良いです。
- 2・3年生になると自分の進路に合わせたコースを選択できます。
- 多くの部活動が関東大会や全国大会にも出場して成績を残すなど、優秀な生徒が多いのでとても魅力的な学校です。
- 面談指導が丁寧で、一人一人に対する進路指導や、勉強の悩みなども相談しやすいです。
- 授業はとてもわかりやすく、わからない所は直ぐに先生に質問できます。

部活動

翔(と)べ 今よりもう一歩高みを目指して

Club

文化部

- 文芸
- 書道
- JRC
- 放送
- ギター・マンドリン
- 華道
- 茶道
- 軽音楽
- 地球
- クッキング
- 新聞
- 英語
- 演劇
- 美術
- 化学
- 手芸
- コーラス
- オーケストラ

運動部

- バレーボール
- ソフトテニス
- 陸上競技
- テニス
- バスケットボール
- ハンドボール
- 山岳
- ソフトボール
- ダンス
- 卓球
- 剣道
- サッカー

過去3年間の実績（関東大会以上）

令和6年4月現在

【文化部】

美術部

「まんがセンバツ」最終選考進出（3年度）
全国高等学校漫画選手権大会「まんが甲子園」決勝進出（3年度）
全国高等学校漫画選手権大会「まんが甲子園」第2位（4年度）
全国高等学校総合文化祭美術工芸部門（5年度）

放送部

NHK杯全国高等学校放送コンテスト（3・4年度）
関東地区高校放送コンクール（3・5年度）
全国高等学校総合文化祭放送部門（4年度）

オーケストラ部

全国高等学校選抜オーケストラフェスタ（3・4・5年度）

化学部

全国高等学校総合文化祭自然科学部門（3・5年度）

コーラス部

関東合唱コンクール（4・5年度）
関東ヴォーカルアンサンブルコンテスト（4・5年度）
全日本合唱コンクール（5年度）

書道部

国際高校生選抜書展　入選（4年度）

英語部

全国高校生英語ディベート大会（5年度）

JRC部

青少年赤十字国際交流事業（5年度）

手芸部

全国高校生クリエイティヴコンテスト（5年度）

【運動部】

陸上競技部

関東高等学校陸上競技大会（3年度）
関東陸上競技選手権大会（3・5年度）

ハンドボール部

国民体育大会関東ブロック大会ハンドボール競技（3年度）
関東高等学校ハンドボール大会（3・4・5年度）
関東高等学校ハンドボール選抜大会（3・5年度）
国民体育大会ハンドボール競技（4年度）

卓球部

関東高等学校選抜卓球大会女子学校対抗　第3位（4・5年度）
全国高等学校選抜卓球大会女子シングルス（4・5年度）

テニス部

関東高等学校テニス大会（5年度）

【部活動以外の実績】

水泳

関東高等学校水泳競技大会（4・5年度）

少林寺拳法

関東高等学校少林寺拳法大会（3・4年度）
関東高等学校少林寺拳法選抜大会（3年度）
全国高等学校少林寺拳法選抜大会（3年度）

なぎなた

関東高等学校なぎなた競技大会（3・4年度）
全国高等学校なぎなた選抜大会（3年度）

競技カルタ

百人一首かるた関東大会（3・4年度）
全国高等学校総合文化祭小倉百人一首かるた部門（4・5年度）

新体操

国民体育大会体操・新体操競技（4年度）
全国高等学校総合体育大会体操競技大会・新体操大会（5年度）
関東高等学校体操競技・新体操大会（5年度）

進路指導

拓（ひら）け　限りなく伸び行く未来を

自己実現への2つのCORE

豊かな教育環境
学力を向上し希望進路の実現を図ります!

確かな伝統
社会の中心となって活躍できる人材を育成します!

質の高い授業・課外

- **夏季・冬季課外**
  学力の定着を目指して
- **特別講座（平日・夏季・冬季）**
  希望者による発展的学習
- **土曜セミナー**
  基礎の充実を図る1・2年生対象の土曜課外
- **土曜課外**
  入試に対応した力を養う3年生対象の課外
- **総合探究**
  主体性と問題意識の育成

きめ細かな進路指導

- **充実した個別指導**
  進路実現を可能にする個別指導
- **キャリア教育**
  1年生対象のキャリア形成支援事業
- **出張講義**
  1・2年生対象の大学教員による模擬授業
- **進路講話**
  進路選択のヒント
- **高大連携**
  知的探求心の育成

総合探究　キャリア教育　実験風景

卒業生進路状況（過去3カ年）

	国立大	公立大	私立大	短　大	専修・各種	進学計	卒業生数
令和6年卒	54	9	150	1	8	222	235
令和5年卒	51	15	148	1	4	219	232
令和4年卒	60	15	133	0	12	220	234

大学入試結果おもな合格校（過去3カ年）

国公立大学合格者数（現役＋既卒）　（　）は既卒

大学名	R6年卒	R5年卒	R4年卒
北海道大	1		2
弘前大	1		1
岩手大			1 (1)
東北大		2	3
宮城教育大			1
秋田大	3	2	
山形大		3 (1)	1
福島大	2	2	10
茨城大	5	5	3
筑波大	6	2	3
宇都宮大	15	15 (1)	5
群馬大	9	5	5
埼玉大	5	3	5
千葉大		1	4
東京海洋大	2		
お茶の水女子大	1	1	3
東京外国語大		1	2
東京学芸大	2 (1)		
横浜国立大			1
新潟大	3	3 (1)	3
金沢大	1	1	
山梨大		2	
信州大	1	2	2
静岡大	1	4	
京都大			2
奈良教育大		1	
奈良女子大	1		
福島県立医科大		1	1
前橋工科大	3	1	1
群馬県立女子		1	1
高崎経済大	3	2	1
埼玉県立大	2	4	4
東京都立大		1	4
横浜市立大	2		1
川崎市立看護大			2
その他の国公立大	1	6	11
国公立大計	70 (1)	71 (3)	83 (1)

私立大学合格者数（現役のみ）

大学名	R6年卒	R5年卒	R4年卒
国際医療福祉大	24	22	9
自治医科大	7	10	5
獨協医科大	14	8	9
白鷗大	38	40	45
獨協大	10	16	8
文教大	30	21	28
青山学院大	7	3	9
学習院大	3	5	4
北里大	2	3	10
共立女子大	2	1	2
慶應大	2		
國學院大	2	1	1
駒澤大	4	6	5
実践女子大	9	1	2
芝浦工業大	7	3	6
順天堂大	10	6	4
上智大	2	2	2
昭和女子大	15	7	6
昭和薬大	1	5	
女子栄養大	4	4	3
成蹊大	2	1	3
成城大	1	2	4
専修大	5	7	5
中央大	5	6	9
津田塾大	7	3	4
帝京大	7	3	5
東京家政大	2	4	4
東京女子大	14	17	19
東京農業大	13	6	17
東京理科大	3	4	6
東洋大	30	28	37
日本大	8	10	16
日本女子大	7	14	9
日赤看護大		2	5
法政大	5	6	14
武蔵大	3		1
武蔵野大	4	6	5
明治大	7	6	16
明治学院大	3	4	7
明治薬大	2	1	1
立教大	7	8	9
早稲田大	4	2	9
神奈川大	8	8	6
同志社大	1	1	2
立命館大		1	1
関西学院大		1	2
その他の私立大	144	147	133
私立大計	485	462	510

医学部医学科合格者数

医学部（現役＋既卒）（　）は既卒

大学名	R4～6年度入試	
秋田大（医・医）	1	
国公立大計	1	
獨協医大	4	(1)
私立大計	4	(1)
合計	5	(1)

「栃女での出会い」

令和2年度卒業生
[redacted]
（秋田大学　医学部）

栃女での出会いは私にとって一生の宝物です。いつも味方でいてくれた友達との出会い。互いに刺激を受け合ったライバル達との出会い。そして、私の意思を尊重して何度も相談に乗ってくださった先生方との出会い。どれか一つでも欠けていたら志望校合格はもちろんのこと、納得のいく進路選択さえもできませんでした。栃女生であったからこそ「大人になれずに亡くなる途上国の子供たちを救う」という自分の夢への道を今も歩めています。栃女での出会い一つ一つに感謝しています。

「深い学びを得た三年間」

令和3年度卒業生
[redacted]
（京都大学　総合人間学部文系）

栃女の良い点は、受験に必要な学びよりも深い学びができる点だと思います。自分一人での学習に加えて、志の高い仲間と議論をしたり、先生の興味深い話を伺ったりする中で、自分の関心は広がり、より多角的に物事を見つめられるようになりました。志望校の決定も、他者の意見から刺激を受けて、国際社会の経済格差や紛争などの問題に興味が広がったことがきっかけでした。新しい知に遭遇し、改めて自分を見つめることができたのは、ひとえに、素晴らしい仲間と頼もしい先生方のおかげです。心から感謝しています。

「栃女で過ごした日々」

令和4年度卒業生
[redacted]
（東北大学　工学部）

栃女での高校生活は、私にとってかけがえのないものでした。全力で部活に打ち込んだり、友達と楽しんだりしながらも、進路希望実現に向け日々自分を成長させることが出来たように感じます。高校3年間で自分の力をここまで伸ばすことが出来たのは、競い合った志の高い友人の存在や、熱心に指導してくださった先生方のおかげです。このように、私は恵まれた環境の元で、非常に充実した毎日を送ることが出来ました。栃女で過ごした3年間は、私にとって大きな誇りであり、かけがえのないものであったと思います。

栃女で学ぶということ

令和5年度卒業生
[redacted]
（北海道大学　法学部）

栃女には、三年間の高校生活を有意義なものにできる最高の環境が整っています。とくに大きかったのは先生方の存在です。先生方は進路や部活動、個人的な悩み事に至るまで親身に相談に乗ってくださり、私たちの選択を力強く後押ししてくださいました。また、私たちは日々の授業での先生方のお話を通じて学ぶことの面白さを知り、興味の範囲を広げることができました。もちろん、優しく真っ直ぐな友人たちとの出会いも、私を人として大きく成長させてくれたと感じています。栃女を卒業できたことは、私にとっての自信であり誇りです。支えてくれた全ての人に心から感謝したいです。

学校公開日

- 一日体験学習
  8月23日（金）：中学3年生、中学3年生の保護者、中学校教職員

- 学校祭
  8月31日（土）：公開

- 芸術発表会
  3月20日（木）音楽・美術・書道・手芸
  とちぎ岩下の新生姜ホール：公開

ユリノキの花

栃女のシンボルツリー「ユリノキ」。校内には、3階建て校舎と同じほどの高さのユリノキがあり、晩春に百合に似た花を咲かせます。長年にわたって栃女生を見守ってきたユリノキは、これからも多くの青春とともに、思い出の花を咲かせ続けることでしょう。

アクセス

ＪＲ・東武 栃木駅より約1.2km　徒歩約15分

栃木県立栃木女子高等学校

〒328-0074 栃木県栃木市薗部町1-2-5

TEL 0282-23-0220　FAX 0282-25-2728

https://www.tochigi-edu.ed.jp/tochigijoshi/nc3/